

研究課題名	HBV 試薬の肝炎検診への使用に関する研究
研究期間	2026 年 9 月 17 日 ～ 2028 年 3 月 31 日
研究の対象	2011 年 10 月 3 日～2012 年 10 月 31 日に公益財団法人広島県地域保健医療推進機構の 職域健診を受診した 1,409 名のうち、残余血清の残余量が十分である方
研究の目的・方法	研究目的： HBV 関連免疫血清診断試薬の標準化を行うためです。 研究の方法：健診の残余血清の HBV を測定します。広島大学にて試薬別の HBV マーカー陽性率を算出します。また、試薬毎の結果を比較します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：性別、年齢、HBV 測定値 試料：検診時の残余血清 試料・情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科 特任教授 田中純子
利用または提供を開始する予定日	2026 年 9 月 17 日（本学における実施許可日）
個人情報の保護	試料・情報は、公益財団法人広島県地域保健医療推進機構において、氏名・生年月日等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく個人情報とは無関係の番号を付けて取り扱います。個人と連結させるための対応表は、公益財団法人広島県地域保健医療推進機構で厳重に管理し、広島大学には提供されません。
外部への試料・情報の提供	広島大学、シスメックス株式会社と共同で研究を行います。 まず、広島大学において Lumipulse G1200 を用いて HBV マーカー測定をします。その後、試料はシスメックス株式会社に送付し、HBV マーカー測定をします。測定結果と情報を用いて、広島大学（研究責任者 田中純子）が解析します。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科 特任教授 田中純子 研究機関の長 広島大学理事 田中純子 共同研究機関 シスメックス株式会社 診断薬エンジニアリング本部開発グループ 上席主任研究員 小田原卓哉 既存試料・情報の提供機関 公益財団法人広島県地域保健医療推進機構 会長 松浦雄一郎

その他	本研究は広島大学がシスメックス株式会社との共同研究契約により実施します。シスメックス株式会社から HBV マーカーの測定において必要な試薬の提供を受けます。検体の測定は、シスメックス株式会社に実施されますが、測定結果を用いた解析は本学で実施し、シスメックス株式会社は関与しません。利害の衝突に関しては、広島大学臨床研究利益相反管理委員会にて審査を受けています。 また、将来この研究とは別の研究に利用させていただく可能性があります。これを二次利用といいます。二次利用する際は別途倫理審査委員会で承認後、研究機関の長の許可を得てから使用します。将来の研究に使用した場合は、本学のホームページ （人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開） https://med.ethics-system.hiroshima-u.ac.jp/rinri/publish.aspx へその情報を掲載し、拒否の機会を保障します。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学大学院医系科学研究科 疫学・疾病制御学 担当者：秋田智之 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5162